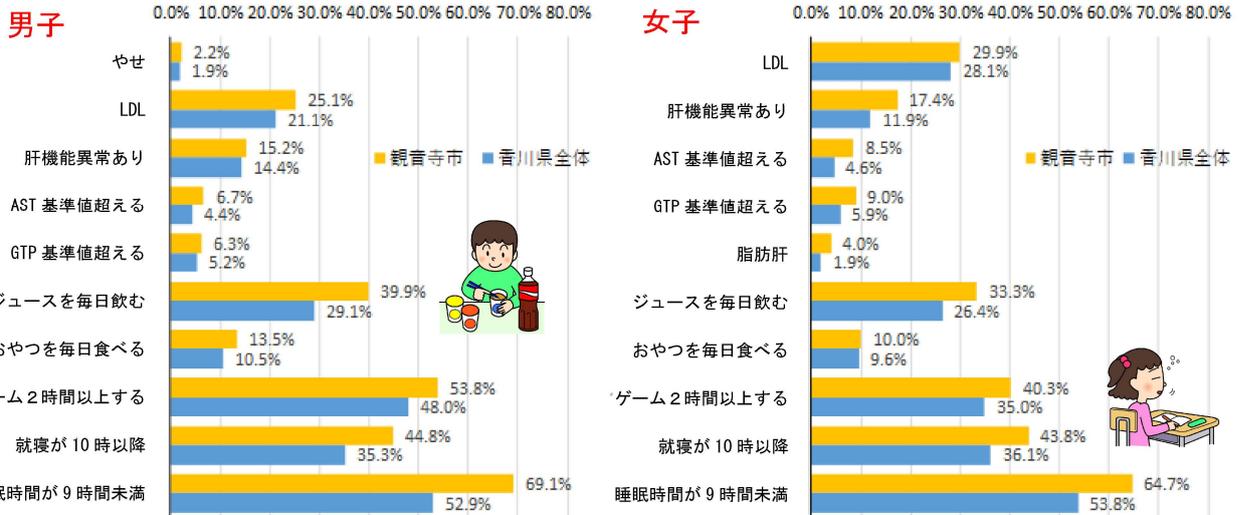




食習慣・生活習慣を点検しましょう！

過日、香川県西讃保健福祉事務所の方から、令和元年度の小児生活習慣病予防検診の結果をまとめた資料をいただきました。これは毎年、小学校4年生が実施している血液検査と生活習慣調査をもとに作成されており、観音寺市と県全体を比べたデータがあったので紹介します。

令和元年度小児生活習慣病健診結果



※ LDL…悪玉コレステロール。増えすぎると動脈硬化を起こして心筋こうそくや脳こうそくを発症させます。
AST、GPT…肝臓でつくられる酵素。値が高くなると肝臓の病気の可能性が高くなります。

ご覧のとおり、すべての項目において、県全体の結果より、観音寺市の結果の方がよくない結果になっています。本校の児童は、昼休みも運動場などでよく遊んでいるし、大丈夫だろうと考えていたのですが、資料を見て、正直びっくりしました。

間もなく冬休みになります。クリスマスやお正月など、子どもたちにとっては楽しいことが待っていますが、食習慣・生活習慣を点検し、冬休みになってから崩れるということがないように気をつけてほしいと思います。

教育活動支援員による授業

県教育委員会では、特定の分野で豊かな知識や高い技能を持っている方を、教育活動支援員として学校に派遣する事業を行っています。本年度は、3、4年生を対象に3名の先生に来ていただきました。

12月8日(火)に、3年生がパソコンを使って自分の名刺づくりに挑戦し、片山浩二先生にご指導いただきました。また、12月10日(木)に4年生が、伊吹島の洋上学習では見られなかった「アサギマダラ」と呼ばれる珍しい蝶について、小西武利先生からご指導いただきました。12月11日(金)には、3年生が体育の時間に生駒幸子先生からダンスを学びました。今後、4年生もご指導いただく予定です。

いずれの先生も、さすが「その道のプロ」で、専門的な内容を分かりやすく指導していただきました。



自主勉強について

2学期途中から、自主勉強ノートが1冊終わるごとに、校長室に見せに来るよう学級担任を通じて児童に伝えたと、休み時間や昼休みにノートを持ってくる児童がだんだん増えてきました。

家で勉強した足跡を確かめ、シールを貼って賞賛しています。児童が家庭学習の習慣を身に付ける一助になればと考えています。

